



新任医師のご紹介 2019～春～



新年度より金沢病院の一員となります新任医師をご紹介します！



名前：今村 優香理
診療科：整形外科



略歴：千葉大学 大学院 医学研究院 整形外科学 所属
一言：安心していただけるような診療を目指します。
よろしくお願いたします。

地域連携部 部長あいさつ

金沢病院は昭和43年に開院、本年で51年目を迎えます。この金沢病院を中核として発展した景翠会は、いまや横浜南部・三浦半島エリアにおいて厚生労働省が進める地域包括ケアシステムの一翼を担う一大医療・介護事業体となりました。金沢病院地域連携部は病病、病診、医療・介護連携の窓口として設立、すでに地域の医療・介護機関から高い評価をいただいております。金沢区域、区外問わず、「患者さま・利用者さま」が生活している地域の医療・介護・公的機関・自治体の方々と金沢病院の垣根をなくすために、地域連携部はこれからも努力していく所存です。

医療・介護現場での連携とはなにか。「患者さま・利用者さま」のために、携わった「医療・介護従事者」が必要なサービスを提供するために「その地域の分野担当者」と連絡を取り合い、協力して物事をおこなうことであります。つまり、われわれ医療・介護者にとって連携はだれかにやってもらうものではなく、「患者さま・利用者さま」のために自らがおこなっていくものです。みなさまがおこなう連携のお手伝いをするのが地域連携部のひとつの役割である、と考えております。だれに連絡すればよいかわからない、どのようなサービスが適するのかわからない、等ございましたら、地域連携部にお気軽にお声かけください。



▲ 地域連携部 部長
江藤 哲哉

介護老人保健施設こもれび・ふるさととの連携

昨年9月に赴任しました折茂医師（写真一番右）は全国老人保健施設協会の副会長をしており、景翠会グループの介護老人保健施設こもれび・ふるさとの顧問も担当しております。平成31年元旦号のタウンニュースに同施設の記事が掲載、折茂医師もインタビューに答えております。今後も景翠会グループ間の連携を密にとり、安心して暮らせる地域づくりに貢献していきます。タウンニュースのホームページで記事を検索できますので、ぜひご覧ください。



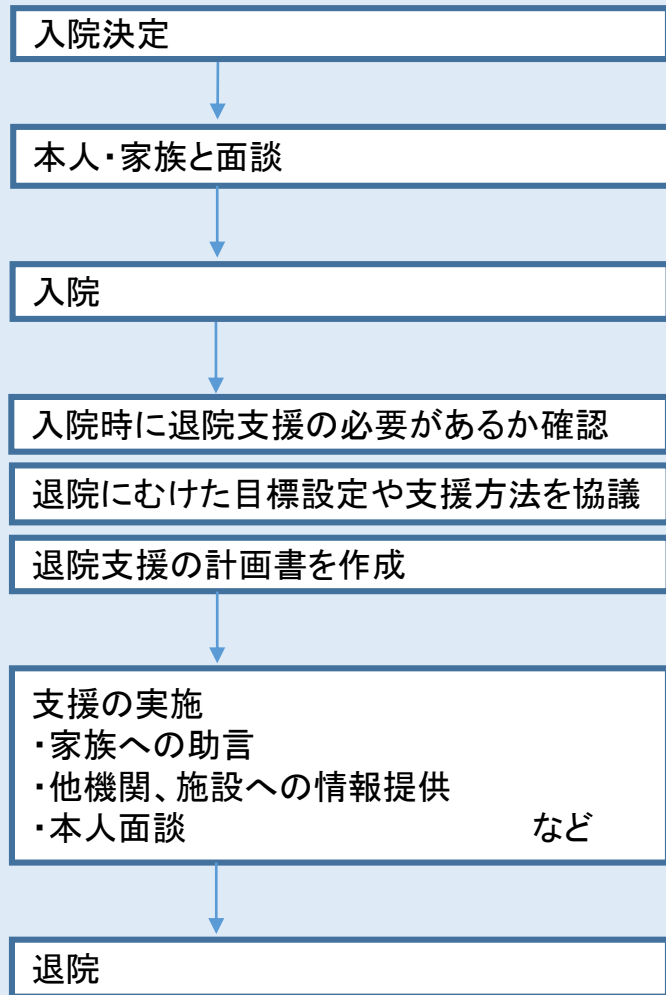
＜入退院支援ナースの役割＞

昨年11月より、退院支援ナースが1名赴任、入院支援ナースも1名増員となり、体制強化しました！
ここでは入退院支援ナースの役割、支援の流れをご紹介します。

◇ 入退院支援ナースとは…

患者さまが安心して療養できるように、入院前や入院中から退院後の生活を考慮して支援し、療養のための環境を整える役割を果たす。

◇ 入退院支援の流れ



▲ 入院支援ナースの坂看護師（右）
退院支援ナースの西澤看護師（左）



▲ 地域連携部メンバーと

ゴールデンウィークの診療について

ゴールデンウィーク期間中、下記日程にて診療をおこないます。

4/30（火）祝	整形外科・内科・糖尿病内科・眼科
5/2（木）祝	整形外科・内科・糖尿病内科・眼科
5/6（月）祝	整形外科・内科

医療機関さま・介護事業所さまからのご相談は…

- ・ 入院の受け入れ調整
- ・ 外来受診の相談窓口
- ・ 他院からの紹介、逆紹介の調整
- ・ 医療機器共同利用や訪問診療

地域連携室

045 - 781 - 9345



医療法人社団景翠会 金沢病院

住所：横浜市金沢区泥亀2-8-3
（金沢区役所となり）
電話：045-781-9345（連携室）
045-781-2628（相談室）

～編集後記～

新年度がスタートしました！
本紙はますます充実した内容をみなさまに提供できるよう努めてまいります。
ご意見ございましたら、ぜひとも地域連携室にご連絡ください！



兵連 正男